

# 学校関係者評価報告書

(令和2年度)

学校法人 伊藤学園

明美文化服装専門学校

## 令和2年度 学校関係者評価報告書について

明美文化服装専門学校は、全ての教育活動・学校運営業務において、現状を客観的に確認しながら評価し、より良い学校環境・教育の向上等を目指して学校自己評価を実施しております。そして、平成30年度より、本校に関係の深い方々のご意見を頂戴し、今後の教育・学校運営等に反映すべく学校関係者評価を実施しました。今年度はコロナ禍ということもあり理事の方々に手紙を送付致しました。すぐに取り入れて行えるような問題など心のこもったご意見を頂き深く感謝致しております。

今後も学校・教職員一同、一層心をこめ努力して参りたいと思っております。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

学校法人 伊藤学園  
明美文化服装専門学校  
伊藤 美代子

# 目次

学校関係者評価の実施方法と今後の取り組み・・・・・・・・・・ 2

学校関係者評価委員の皆様からのご意見・評価・・・・・・・・・・ 4-13

## 学校関係者評価の実施方法と今後の取り組み

### ◇評価委員◇

学校教育法施行規則の規定、文部科学省、愛知県のご指導をふまえ、理事5名の方々に評価委員をお願いいたしました。（詳細は次項）

### ◇評価方法◇

評価委員の方々に、学校関係者評価の概要や文部科学省生涯学習政策局による専門学校における学校評価ガイドラインの評価項目、及び学校自己評価報告書を事前にお示しし、アンケートによりご意見をいただきました。

今年度の施設・設備見学、委員会は、コロナウィルス感染症の影響により、開催を見合わせました。

### ◇報告書◇

いただいたご意見等を学校長以下教職員で組織する学校評価委員会で承り、要旨を本報告書に取りまとめました。令和2年度学校自己評価と併せてお読みください。

### ◇報告書の構成◇

本報告書は以下のとおり記述しています。

- ・評価委員の意見

### ◇今後の取り組み◇

ご意見は、次年度以降の教育計画、教育課程編成、業務計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し、可能な項目より実現に向けて取り組んで参ります。

明美文化服装専門学校  
学校評価委員会

## 学校関係者評価委員の皆様からのご意見・評価

### IV 評価項目の達成および取組状況

#### (1) 教育理念・目的・育成人材像等

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4→5人
2	学校における職業教育の特色は何か	4→5人
3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4→2人、3→3人
4	学校の理念・目的・育成人材・特色・将来構想などが、学生・保護者に周知されているか	3→5人
5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4→5人

(2) 学校運営

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4→2人、3→3人
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3→5人
3	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	4→5人
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4→5人
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4→5人
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4→1人、3→4人
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4→4人、3→1人
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4→5人

(3) 教育活動

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4→5 人
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4→5 人
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4→5 人
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4→5 人
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行なわれているか	4→5 人
6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4→5 人
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4→5 人
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4→5 人
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4→5 人
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4→5 人
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4→5 人
12	関連分野における業界との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4→5 人
13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	3→5 人
14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3→5 人

(4) 学習成果

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	就職率の向上が図られているか	3→5 人
2	資格取得率の向上が図られているか	4→5 人
3	退学率の低減が図られているか	4→5 人
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4→5 人
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4→5 人



(5) 学生支援

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4→1人、3→4人
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4→4人、3→1人
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3→5人
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4→5人
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4→4人、3→1人
6	学生の生活環境への支援は行われているか	3→5人
7	保護者と適切に連携しているか	4→5人
8	卒業生への支援体制はあるか	4→1人、3→4人
9	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4→1人、3→4人
10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	3→5人

(6) 教育環境

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4→5 人
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4→5 人
3	防災に対する体制は整備されているか	4→5 人

(7) 学生の募集と受入れ

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	学生募集活動は、適正に行われているか	3→5人
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3→5人
3	学納金は妥当なものとなっているか	4→5人

(8) 財務

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3→5 人
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4→5 人
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4→5 人
4	財務情報公開の体制整備はできているか	3→5 人

(9) 法令等の遵守

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4→5人
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4→5人
3	自己評価の実施と問題点の改善を行なっているか	4→1人、3→4人
4	自己評価結果を公開しているか	4→1人、3→4人

(10) 社会貢献

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3→5人
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4→5人
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3→5人

(1) 国際交流

	評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1、無該当：0
1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持っているか	4→1人、3→4人
2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4→5人
3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整理されているか	4→5人
4	学習成果が国内外で評価される取組みを行なっているか	4→5人